

画像センター

1. スタッフ構成

- 井上 武(画像センター長、PET センター長、地域医療連携室副室長)
- 石丸 良広(放射線科主任部長、画像センター副センター長)

2. 認定資格取得

資格名	資格取得者
日本医学放射線学会放射線診断専門医	井上武、石丸良広
日本核医学会核医学専門医	井上武
日本核医学会PET核医学認定医	井上武
日本インターベンショナルラジオロジー学会IVR専門医	石丸良広

3. 運営方針

- (1) 放射線科、放射線部と PET センターを統括し、効率的な運用を図ります。
- (2) 関係する診療科、技術部門、看護部門、事務部門と連携を深め、効率的かつ安全な運用を行います。
- (3) 医療被ばくに関する「正当化」と「防護の最適化」を常に目指します。
- (4) 新しい治療法・手技にも積極的に対応し、医療水準の向上に努めます。

4. 実績

■ 診療実績

	2022	2023
CR	75,321	74,875
MMG	4,834	4,883
CT	36,666	35,390
MRI	11,268	11,373
NM	892	849
PET	2,725	2,718
Angio	2,238	2,336
透視	3,871	3,690

※詳細は放射線部とPETセンターの実績を参照

(1) 医療放射線被ばくの管理

更新した第3CTの特性を生かし、小児や心臓に用いて低被ばくに努める。

血管外科(HBOR)治療時の過剰被ばくが多いので、今後はテクニク的な指導と透視・撮影プロトコルを検討していく。

(2) 医療安全への取り組み

画像センターの全職員(放射線科医、診療放射線技師、看護師、

看護補助者、秘書)合同での医療安全勉強会をモダリティ別に年3回開催し、医療安全に対する職員個々の意識付けを図っています。

5. 2024年度目標

(1) より効率的で安全な運用

関係する診療科、技術部門、看護部門、事務部門との意見交換を深めて、より効率的かつ安全な運用を目指します。

(2) 医療水準の向上

放射線科、放射線部、PET センターともに最新の知見を日々習得 update し、患者さんにより有用な画像情報や有効な治療法の提供に貢献します。

(3) 病院の質の向上

緊急疾患に対応する STAT 画像報告、被ばく相談窓口の設置など病院の質の向上に尽くします。